





大正六年福井縣統計書第一編正誤

頁	表	摘要	正	誤
17	16	派出所 { 武生警察署 總計	2 ×4 19	1 4 ×9
40	58	信號種類ノ部(始)	赤圓筒	赤圓筒
67	81	敦賀郡 其他ノ血行器ノ疾患計	29	27
70	82	原因ノ部(以下各表ニ通ス)	{ 痲痺子 痲質 疹斯性痛	{ 痲痺子 痲質 疹斯性痛
70	82	老衰ノ部九六ヨリノ欄	2	21
72	82	原因ノ部(以下各表ニ通ス)	痲刺利亞	痲刺利亞
172	172	總計 { 代理業納稅者 開屋業納稅者	×9 ×31	} 脱ス
189	183	翌年度へ繰越人員 { 雜種稅 營業稅附加稅	13 ×6 15	13 6 ×15
197	194	大正六年度歳出總計	38,103	34,103
199	199	大正四年度準備金利子	285	235
200	203	大正元年度財産及收入	850	058
212	211	敦賀郡歳出總計	108,121	181,121
218	212	大正六年度財産差押人員ノ×	267	207
225	226	{ 衛生技術員俸給年額 警察部ノ計俸給年額	×80 ×80	108 80
226	227	大正七年度俸給年額 { 計 總計	36,408 40,208	36,400 40,200

求メタルモノアリ蓋シ學術ノ進歩世運ノ推移ニ
 因リ統計ノ用漸ク多キヲ加フ故ニ材料益正確調
 査愈精密ヲ期セサルヘカラス是ヲ以テ常ニ意ヲ
 之ニ注キ又新ニ收載シ或ハ表章方法ヲ更メタル
 モノ鮮シトセス然リト雖尙未タ遺憾ナキヲ得ス
 此等ハ漸ヲ以テ改良シ其ノ需要ニ適應セシムル
 所アラントス

大正八年三月

福井縣内務部

4.

緒 言

福井縣統計書ハ縣下行政其ノ他各般ノ統計ヲ蒐集シ既往現在ノ狀勢ヲ大觀セ^ルカ爲編纂スル所ニシテ毎年之ヲ刊行シ今ヤ大正六年ノ統計書ヲ出スニ至レリ本書編ヲ分ツコト四其ノ一ヲ土地戸口等其ノ二ヲ學事其ノ三ヲ産業其ノ四ヲ警察衛生等トス即チ從前ノ第一編中警察衛生等ノ事項ヲ取り以テ新ニ第四編ヲ纂輯セリ各編收録スル所主トシテ郡市町村學校ノ報告及廳内ノ調査ヨリ之ヲ得又往往關係官公署會社等ノ供給ニ求メタルモノアリ蓋シ學術ノ進歩世運ノ推移ニ因リ統計ノ用漸ク多キヲ加フ故ニ材料益正確調査愈精密ヲ期セサルヘカラス是ヲ以テ常ニ意ヲ之ニ注キ又新ニ收載シ或ハ表章方法ヲ更メタルモノ鮮シトセス然リト雖尙未タ遺憾ナキヲ得ス此等ハ漸ヲ以テ改良シ其ノ需要ニ適應セシムル所アラントス

大正八年三月

4
福井縣內務部

本編ハ
以後ノ
大正五
編中何
一箇年
曆年間
又ハ朋
記シタ
前數
現在數
數亦一
數位
ク無キ
金錢
ノ度

大正六年 福井縣統計書 第一編

本編ハ大正六年又ハ大正六年度ノ事項ヲ掲載シタルモノナリ然レトモ其ノ以後ノ事項ニシテ調査ヲ了ヘタルモノハ之ヲ掲載シ又已ムヲ得サルモノハ大正五年若ハ大正五年度以前ノモノヲ掲ケタルモノアリ

編中何年度ト記スルモノハ其ノ年四月一日ヨリ翌年三月三十一日ニ至ル一箇年度何年ト記スルモノハ其ノ年一月一日ヨリ十二月三十一日ニ至ル一曆年間何日ト記スルモノハ其ノ日現在ノ意ナリ但シ明治四十五年大正元年又ハ明治四十五年度大正元年度ハ煩ヲ省キ單ニ大正元年若ハ大正元年度ト記シタリ或ハ明治大正等ノ元號ヲ略シタルモノアリ

前數年ノ事項ヲ掲載シタルモノハ本表ノ數字ト其ノ質ヲ同フシ即チ本表現在數ナルトキハ比較數亦現在數一年間若ハ一年度間ノ數ナルトキハ比較數亦一年間若ハ一年度間ノ數ナリ

數位ハ千位百萬位ニ「,」小數アルモノハ單位ニ「.」ヲ附シ不詳ノモノハ「?」全ク無キモノハ「-」ヲ填入セリ

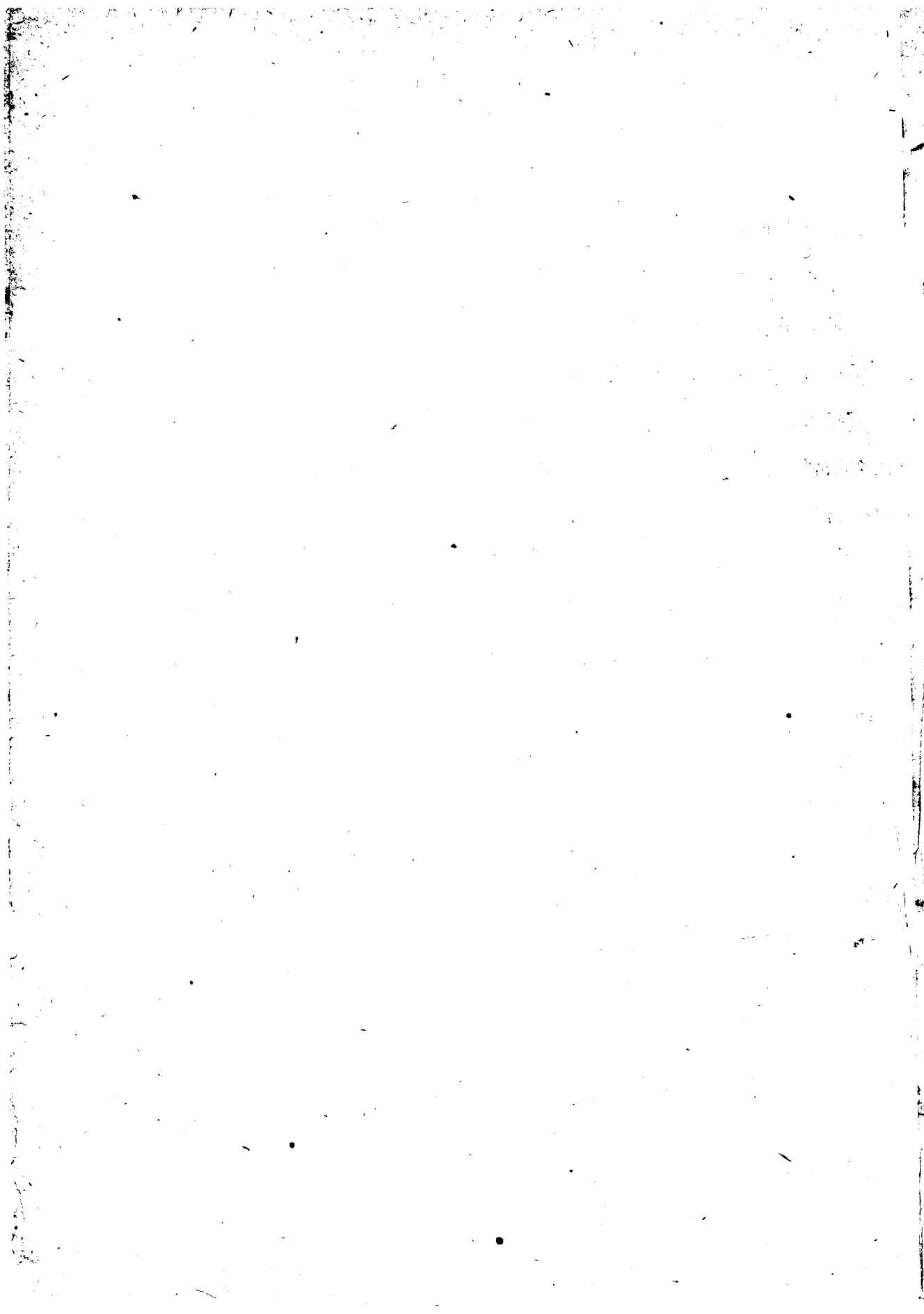
金錢ニ關スルモノハ概ネ四捨五入ノ法ヲ用キテ圓位ニ止メタリ又往々外國ノ度量衡ヲ用キタルモノアリ彼我ノ對照ヲ示セハ次ノ如シ

哩 (マイル) 十四町四十五間八寸三分五厘

噸 二百七十貫九百五十匁四

鎖 (チェーン) 十一間三寸八分五厘四四

耗 (ミリメートル) 三厘三毛



大正六年 福井縣統計書目次

第一編 土地及戶口等

第一 地勢及區畫

第一	地勢	2
第二	本縣管轄沿革	6
第三	本縣ノ位置	7
第四	國郡市ノ面積及廣表	7
第五	山嶽	8
第六	原野	8
第七	河川	9
第八	池沼湖	13
第九	島嶼	13
一〇	岬角	13
一一	瀑布	13
一二	鑛泉	14
一三	公園	15
一四	郡市區畫	15
一五	町村區畫	15
一六	警察區畫	18
一七	裁判區畫	19
一八	稅務區畫	20
一九	稅關區畫	20
二〇	專賣局區畫	20
二一	陸軍管區	21
二二	陸軍常備國隊配備	21
二三	徵馬管區	22
二四	海軍管區	22
二五	憲兵管區	22
二六	林區署管區	23
二七	鑛務署管區	23
二八	穀物檢査所區畫	23
二九	蠶業取締所區畫	24
三〇	生絲檢査所位置	25
三一	輸出羽二重檢査所位置	25
三二	土木工區	25
三三	縣金庫區畫	25

第二 地所

三四	土地總段別	26
三五	官有地段別ノ一(全數所管別)	26
三六	官有地段別ノ二(內務省所管)	27
三七	民有々租地段別及地價	27

三八	民有免租及無租地段別	29
三九	民有免租年期地荒地段別	29
四〇	民有免租年期地種別	30
四一	民有々無租地及耕不耕地段別	30

第三 氣象

四二	測候所	32
四三	氣壓氣溫及溫度	32
四四	平均氣壓	33
四五	平均氣溫度	33
四六	平均濕度	34
四七	平均雲量	34
四八	降水日數及降水量	35
四九	降雪日及期節	35
五〇	快晴日數	36
五一	曇天日數	36
五二	暴風日數	37
五三	結霜日數	37
五四	最多風向方位	38
五五	風ノ速度	38
五六	風ノ平均速度	39
五七	沿海及河川流域雨量	39
五八	地方暴風雨信號所	40
五九	暴風雨標位置	40

第四 戶口

六〇	體性ニ依リ分チタル本籍人口及現住人口並現住戶數(全管)	43
六一	體性ニ依リ分チタル本籍人口及現住人口並現住戶數(郡市別)	43
六二	體性ニ依リ分チタル本籍人口及現住人口並現住戶數(町村別)	44
六三	現住人口階級ニ依リ分チタル市町村數及其人口(全管)	45
六四	出入人口	51
六五	管內在留ノ朝鮮人、臺灣人、樺太人及外國人(全管郡市別)	52
六六	國籍ニ依リ分チタル管內在留外國人(全管郡市別)	52
六七	本籍人年齡別(全管)	53
六八	本籍人有配偶者無配偶者	56
六九	本籍人生產者不生產者	57
七〇	人口動態總覽	57
七一	夫妻相互ノ年齡ニ依リ分チタル婚姻(全管)	58
七二	離者者相互ノ年齡ニ依リ分チタル離婚(全管)	59

第七三 體性及身分=依り分チタル生産(全管).....59

第七四 北海道移住者.....60

第七五 海外旅券下附人員國別.....61

第七六 海外旅券下附人員郡市別.....62

第七七 海外移民渡航地別人員.....63

第七八 海外移民渡航人員郡市別.....63

第七九 現住人出生郡市別.....64

第八〇 體性及原因(大分類)=依り分チタル現住人死亡.....65

第八一 體性及原因(中分類)=依り分チタル現住人死亡66

第八二 體性及原因(中分類)=依り分チタル現住人死亡70

第八三 體性及原因(小分類)=依り分チタル現住人死亡94

第五 交通及通信

第八四 各地距離..... 104

第八五 諸街道里程..... 104

第八六 鐵道線路及敷地..... 106

第八七 鐵道運輸..... 107

第八八 私設鐵道..... 108

第八九 私設鐵道乘客貨物及賃金..... 108

第九〇 郵便..... 109

第九一 電信..... 110

第九二 電信線路里程及電柱..... 110

第九三 電話加入區域及加入者數..... 111

第九四 電話線路里程及電柱..... 111

九五 電話料金收入額局別..... 112

九六 電氣機關及配電區域..... 113

九七 電燈及動力供給..... 114

九八 白熱電燈使用者別..... 114

九九 電力供給用途別..... 115

一〇〇 瓦斯..... 115

一〇一 瓦斯製造及消費..... 115

一〇二 瓦斯火口數及料金..... 116

一〇三 踏車..... 116

一〇四 海岸延長及港灣..... 116

一〇五 燈臺..... 117

一〇六 燈竿及立標..... 117

一〇七 浮標..... 117

一〇八 河川ノ舟路..... 118

一〇九 船 舶..... 118

一一〇 港灣出入船舶..... 116

一一一 敦賀浦鹽斯德間汽船乘客人員國別..... 119

一一二 汽船乘客貨物及賃金..... 117

第六 土 功

一一三 國 道..... 122

一一四 假定縣道..... 122

第一一五 縣費支辨里道..... 124

第一一六 著名橋梁..... 124

第一一七 軌 道..... 124

第一一八 縣費支辨以外里道新築改築橋梁新架架換及修繕郡市別..... 124

第一一九 道路延長及坪數..... 124

第一二〇 橋梁箇所及坪數..... 124

第一二一 町村等堤防ノ修繕..... 124

第一二二 溜池及水路..... 124

第一二三 溜池及水路ノ修繕..... 124

第一二四 港灣費..... 124

第一二五 九頭龍川繼續費豫算負擔額別..... 124

第一二六 災害員數..... 124

第一二七 災害損失價額..... 124

第一二八 工事別土木費決算..... 124

第一二九 工種別土木費決算..... 124

第七 社寺及宗教

第一三〇 社 寺..... 134

第一三一 神職及住職..... 134

第一三二 神佛教務所及說教所..... 136

第一三三 基督教會堂及布教者..... 136

第一三四 社寺所有ノ國寶及特別保護建造物..... 136

第八 慈惠及褒賞

第一三五 罹災救助..... 140

第一三六 恤救其一..... 140

第一三七 恤救其二..... 141

第一三八 町村長ノ監護スル精神病者..... 141

第一三九 行旅病人..... 142

第一四〇 行旅死亡人..... 142

第一四一 感化院其一(組織、所在、職員、資産、經費)..... 144

第一四二 感化院其二(入院退院及年末現在人員)..... 144

第一四三 感化院其三(年末現在員ノ身分並收容當時保護者トノ關係及收容當時ノ年齡)..... 144

第一四四 感化院其四(改悛退院者ノ在院期間及退院後ノ方途)..... 143

第一四五 救濟事業其一(育兒事業)..... 146

第一四六 救濟事業其二(盲教育事業)..... 148

第一四七 救濟事業其三(聾啞教育事業)..... 148

第一四八 救濟事業其四(貧兒教育)..... 149

第一四九 救濟事業其五(免囚保護)..... 149

第一五〇 救濟事業其六(窮民救助)..... 149

第一五一 救濟事業其七(藝、娼妓教育)..... 150

第一五二 恩賜財團濟生會..... 151

第一五三 褒 賞..... 152

第九 兵 事

第一五四 壯丁教育程度別..... 154

123	赤十字社及年酬金	154
124	愛國婦人會	155
125	赤十字社職員	155
第一〇 議會		
126	貴族院多額納稅議員互選者	158
127	衆議院議員選舉	158
127	縣會議員選舉	159
28	郡會議員選舉	159
28	市會議員選舉	160
28	縣會及縣參事會	160
29	郡會及郡參事會	161
30	市會及市參事會	161
30	町村會	161
32	水利組合	162
第一一 財政		
4	諸稅負擔	164
4	國稅	165
3	地租	166
1	所得稅	167
1	第三種所得決定額種別	169
14	營業稅	170
14	酒稅	173
14	自家用醬油稅	173
14	織物消費稅	174
141	相續稅	175
142	國稅滯納人員及金額	176
142	租稅外國庫收入	178
144	國庫支拂額經費	179
144	縣郡市町村及水利土功組合歲入歲出	184
144	縣歲入	185
143	縣稅郡市別	187
146	縣稅滯納處分	188
148	縣歲出	188
148	縣特別會計	194
149	郡役所經費	194
149	縣立福井病院歲入	195
149	縣立福井病院歲出	195
150	縣立學校基本財産歲入	195
151	縣立學校基本財産歲出	196
152	教育資金	196
152	第一九一 福災救助基金	176
152	第一九二 慈善救濟資金	197
154	第一九三 小學校教員恩給金	197
154	第一九四 市町村立小學校教員加俸資金	198

第一九六	縣吏員恩給資金	198
第一九七	工業試驗場運轉資金	198
第一九八	福井縣模範林費	199
第一九九	縣有建物非常準備金	199
第二〇〇	土木基金	199
第二〇一	大禮恩賜賑恤資金	200
第二〇二	軍事救護資金	200
第二〇三	郡歲入	200
第二〇四	郡歲出	201
第二〇五	郡特別會計歲入	202
第二〇六	市歲入	203
第二〇七	市歲出	204
第二〇八	町村歲入	206
第二〇九	町村歲出	207
第二一〇	町村歲入郡別	209
第二一一	町村歲出郡別	211
第二一二	市町村稅其他滯納處分	213
第二一三	普通水利組合歲入	214
第二一四	普通水利組合歲出	214
第二一五	水害豫防組合歲入	216
第二一六	水害豫防組合歲出	216
第二一七	縣有財產	218
第二一八	縣有財產ノ二	219
第二一九	郡有財產ノ一	220
第二二〇	郡有財產ノ二	220
第二二一	市町村基本財産ノ一	221
第二二二	市町村基本財産ノ二	221
第一二 官吏及文書		
第二二三	縣廳各部分課	224
第二二四	縣官吏及職員	224
第二二五	縣官吏及職員配置	224
第二二六	縣吏員及縣ヨリ給料ヲ受クル吏員職員	225
第二二七	郡官吏及職員	226
第二二八	郡官吏及職員配置	226
第二二九	休職官吏	227
第二三〇	市吏員	227
第二三一	町村吏員人員俸給	227
第二三二	文書收受及發送	228

